

成田山

林<sup>おん</sup>字<sup>ト</sup>流<sup>か</sup>

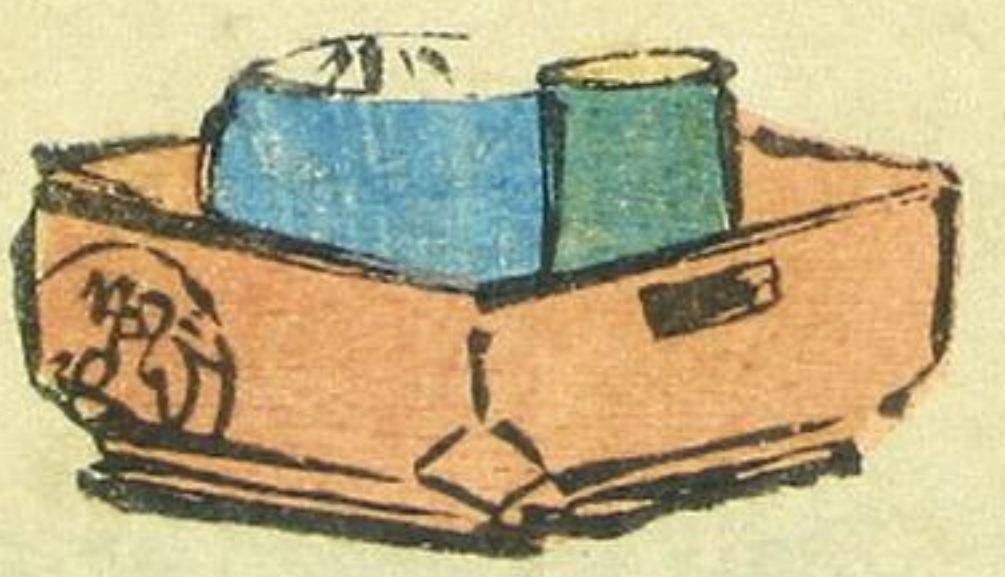
志<sup>おん</sup>流<sup>ト</sup>一<sup>か</sup>流<sup>か</sup>

利<sup>おん</sup>劍<sup>ト</sup>二<sup>か</sup>編<sup>か</sup>

錦<sup>おん</sup>折<sup>ト</sup>樓<sup>か</sup>女<sup>か</sup>席<sup>か</sup>画<sup>か</sup>

木<sup>おん</sup>屋<sup>ト</sup>

板



五<sup>おん</sup>祥<sup>ト</sup>家<sup>か</sup>

65  
60  
55  
50



4405  
2

48-7584

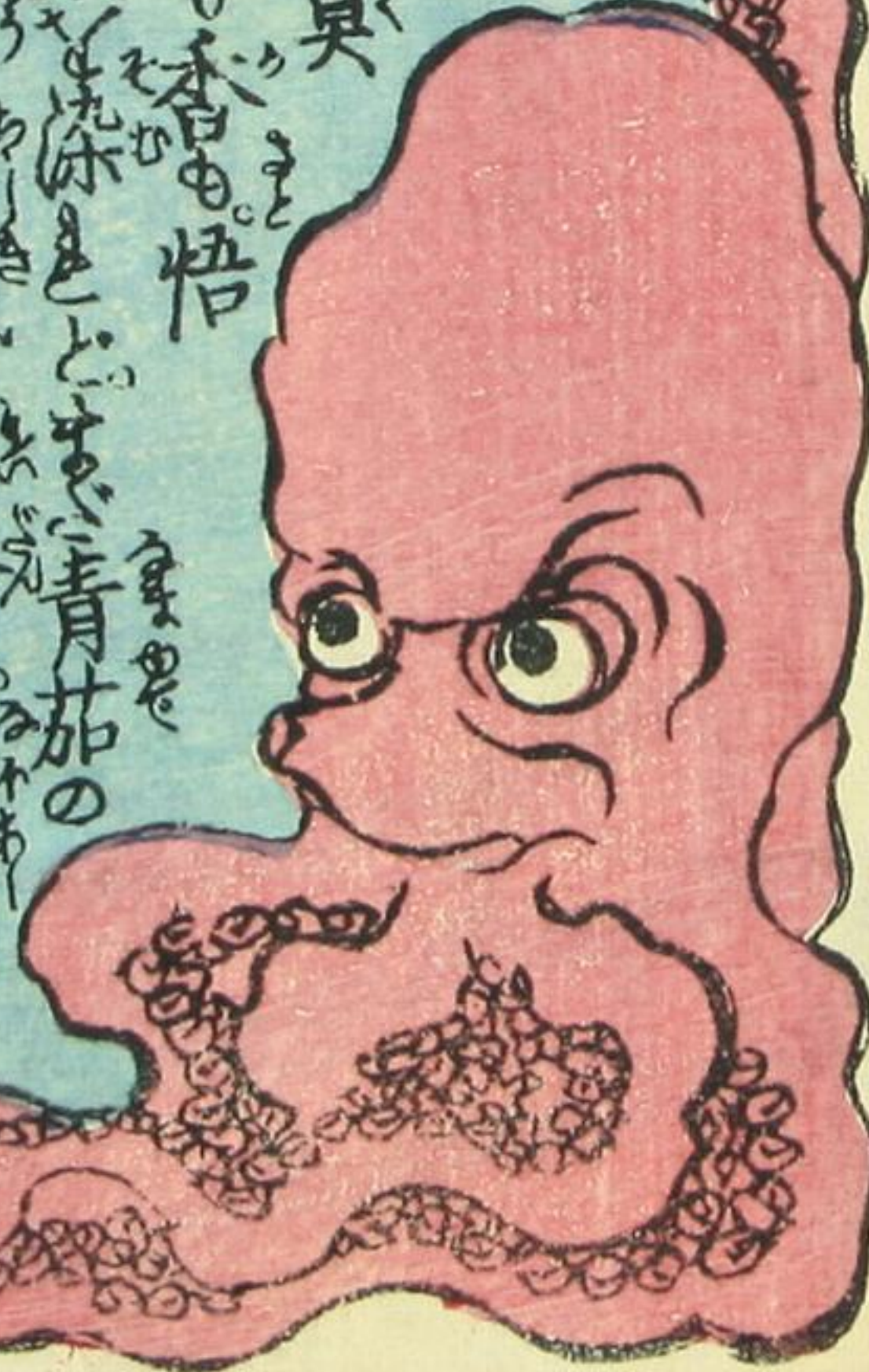


正

有漏路も。無漏路も。一休。  
 雨降る。風吹く。実や人の  
 一生の儘。長路の一穂中。妄莫  
 受。と所くと。花。紅。乗。色。香。悟  
 是。法。の。道。多。と。佛。真。の。筆。頭。洗。と。青。茄。の  
 十夜。消。腫。気。あ。る。画。策。子。に。清。僧。智。識。の。明。談。を。猶。足。を  
 添。へ。を。換。く。編。え。の。と。案。を。凝。せ。六。无。明。の。醉。の。喉。も  
 乾。く。硯。の。一滴。の。法。水。あ。ら。ね。と。水。を。洗。ぎ。く。稍。此。篇。の  
 稿。を。設。つ。

明治五癸申初春

爲永春水記



戊日二

二編

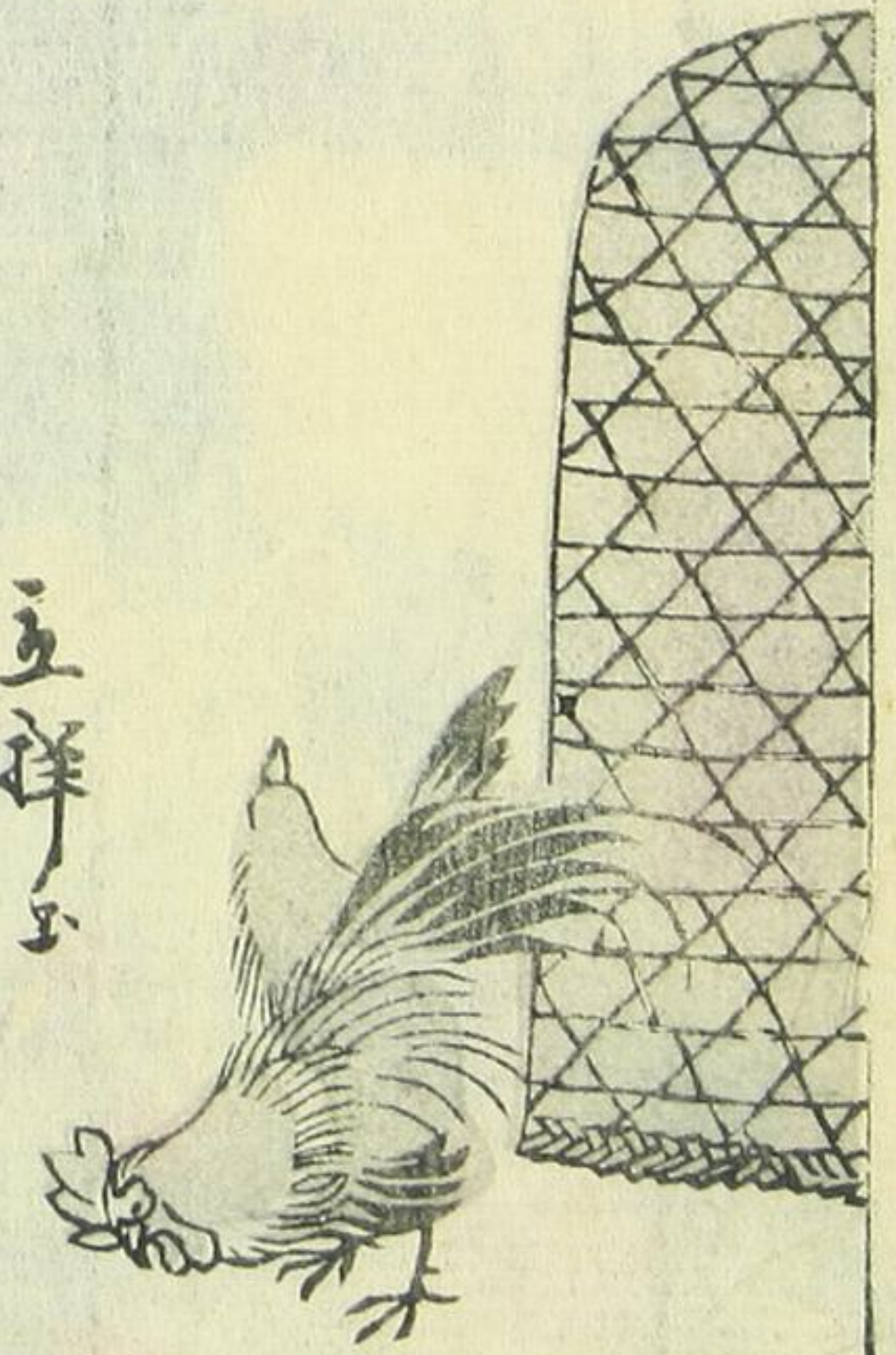
上の巻

其字流志す。此利劍

あふるまゝいゝる。名人合作

珍銘梅芳席巻 江戸半半様

五祥





如才  
深鏡  
水

主母  
老婦  
鬼

茨木屋  
無垢六



茨木屋の阿曾 遠山



信夫

因果心報老鬼生る  
ら片輪車い責らる  
婦の姿の篇小具る不



夫の事を知るは... 子の手を... 母の手を... 夫の事を知るは... 子の手を... 母の手を...



夫の事を知るは... 子の手を... 母の手を... 夫の事を知るは... 子の手を... 母の手を...



世の助  
 文  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる

左の  
 文  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる



世の助  
 文  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる

左の  
 文  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる  
 名と之助たぬと  
 つけしとる

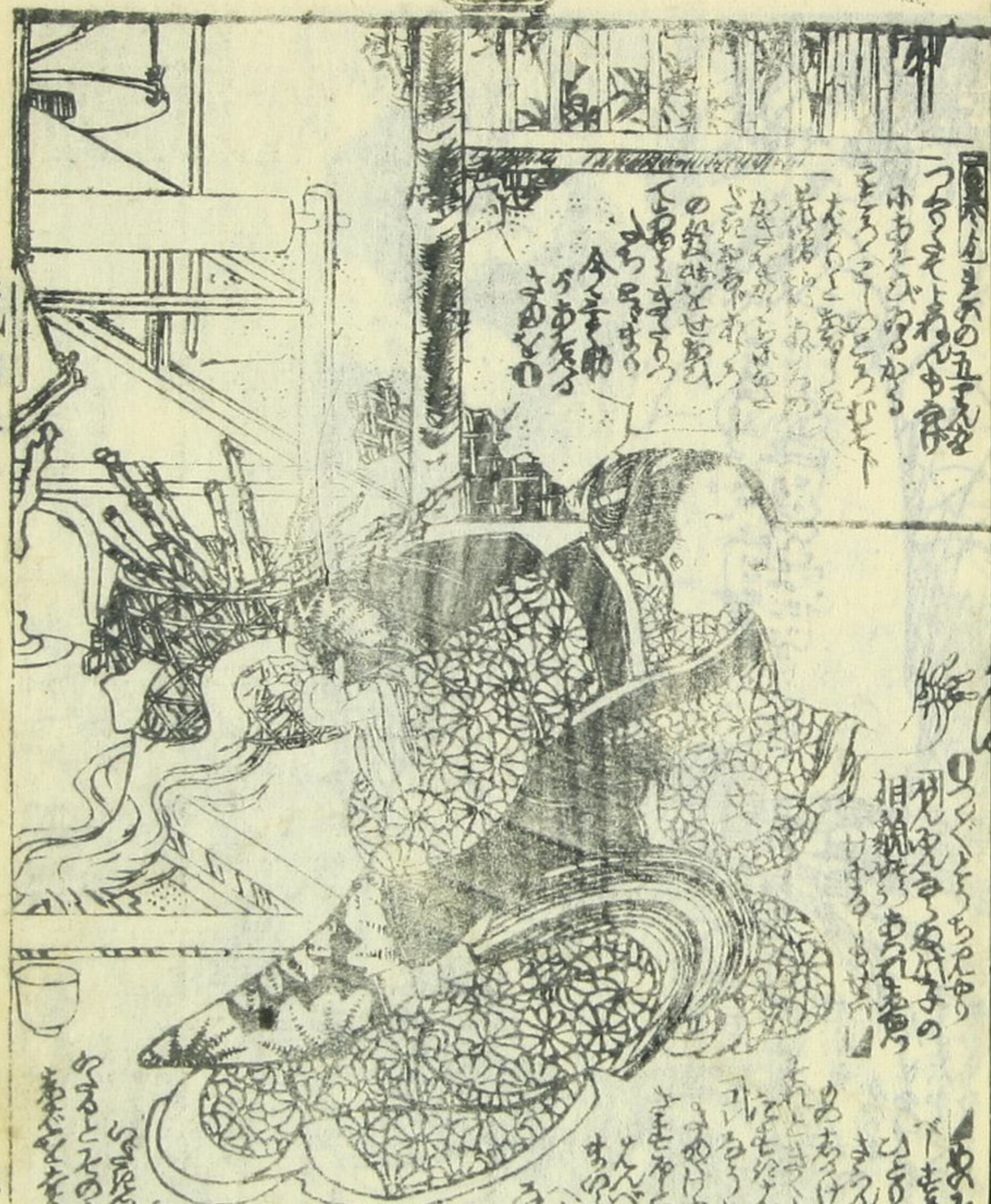


人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい

人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい



人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい



人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい

人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい  
 人の心はくさくさい  
 その心はくさくさい









左の通りかきつゝ長助の  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた



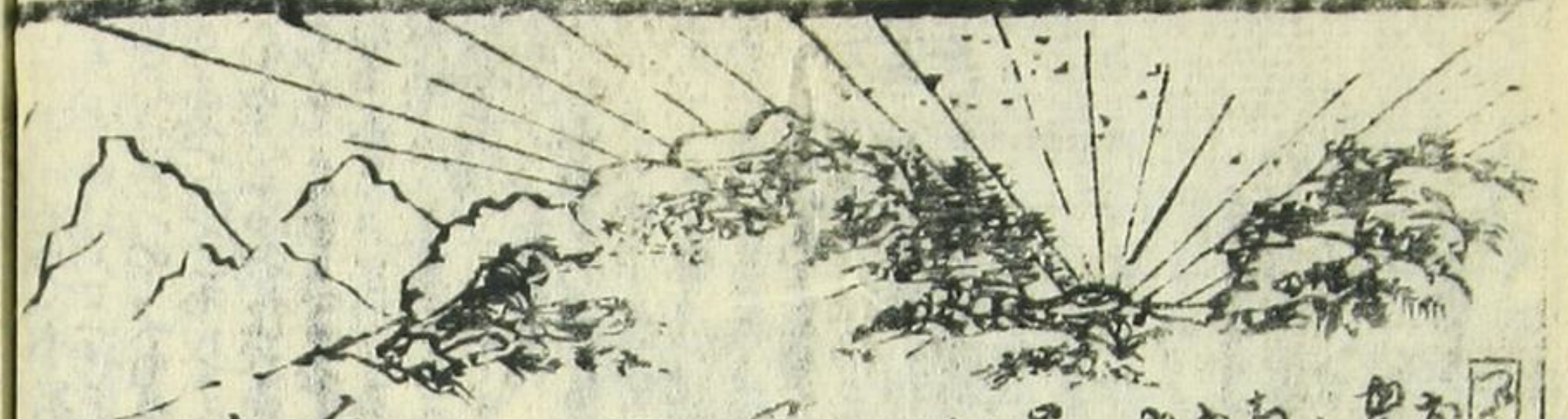
左の通りかきつゝ長助の  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた

左の通りかきつゝ長助の  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた



左の通りかきつゝ長助の  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた  
 一の通りかきつゝ  
 衆に死つゝ又上つて  
 かつたあつたあつた

新刻目錄



國郷画春水作

○下の巻へつづく

倭國の西洋文庫

初編の 假名垣 魯文作  
出版 孟齋 芳虎画

枕字滝寺可 驗利劍

初篇 爲永春水 合作  
出版 山真 有人  
錦朝樓 芳虎画

假名讀本問記

初編の 山亭 有人作  
出版 錦朝樓 芳虎画

地本草紙問屋

馬喰町四丁目  
紅木堂 木屋宗次郎

威田御利生記



志乃  
乃ん



紅木

下編貳



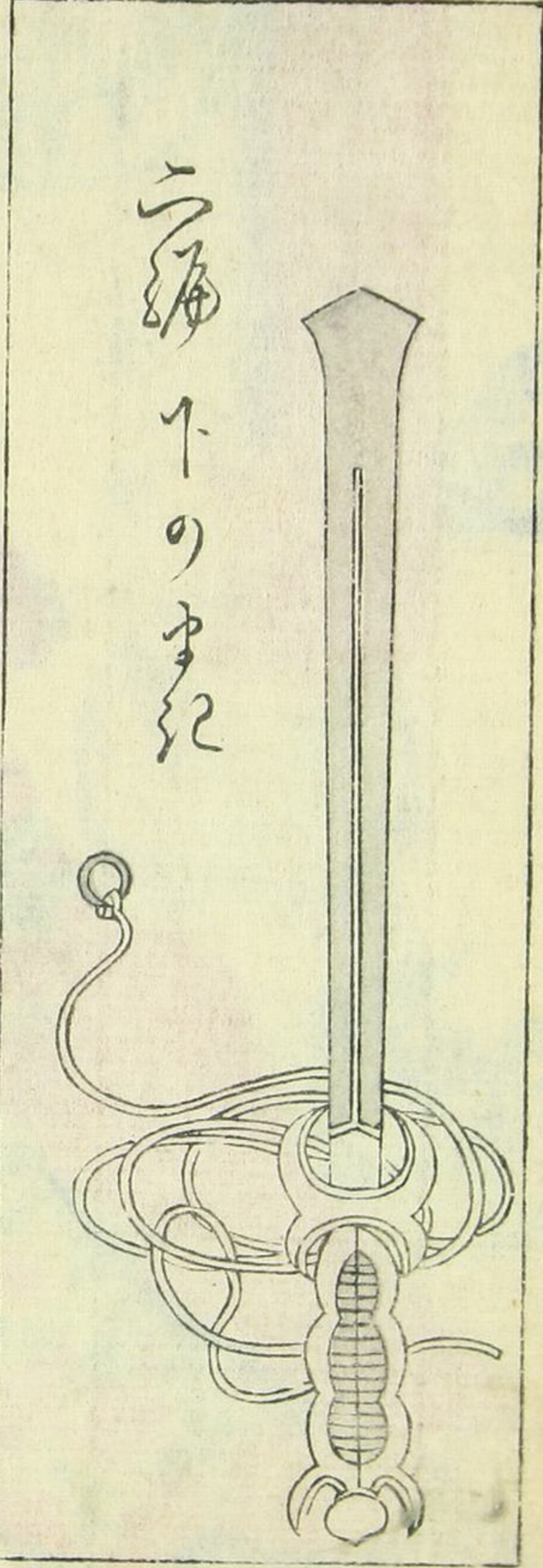
威田御利生記

下編貳



戊日二

海への瀧 志の如き  
 水 命作  
 多入  
 よし海へ  
 こゝろに木を扱



二海への志



母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに

長助の心もさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに



母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに

長助の心もさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに  
 母の心もさかたに  
 助もとうとうと  
 月の上もさかたに  
 やまのこもさかたに





中つてのれぬるのたむきあを  
 ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 日さりのもろくくさるもあはれ  
 ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 されぬもあはれとせしけぬ  
 まつてのれぬるのたむきあを



左の木の下にふりかへり  
 たかくなれど又つぐとあはれを  
 るまにふりかへり  
 のこせしつぐとあはれを  
 まちつぐとあはれを  
 ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 されぬもあはれとせしけぬ

ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 されぬもあはれとせしけぬ  
 まつてのれぬるのたむきあを



ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 されぬもあはれとせしけぬ  
 まつてのれぬるのたむきあを  
 ちんせとそりも今んらせしけぬ  
 されぬもあはれとせしけぬ  
 まつてのれぬるのたむきあを



Handwritten text in vertical columns, likely a play script or commentary, located on the right page of the manuscript. The text is written in a cursive style and occupies the upper and lower portions of the page, surrounding the central illustration.



Handwritten text in vertical columns, likely a play script or commentary, located on the left page of the manuscript. The text is written in a cursive style and occupies the upper and lower portions of the page, surrounding the central illustration.



Handwritten text in vertical columns, likely a play script or commentary, surrounding the illustration on the left page.



Handwritten text in vertical columns, likely a play script or commentary, surrounding the illustration on the right page.



Vertical text on the left margin of the left page.

Vertical text on the left margin of the left page.

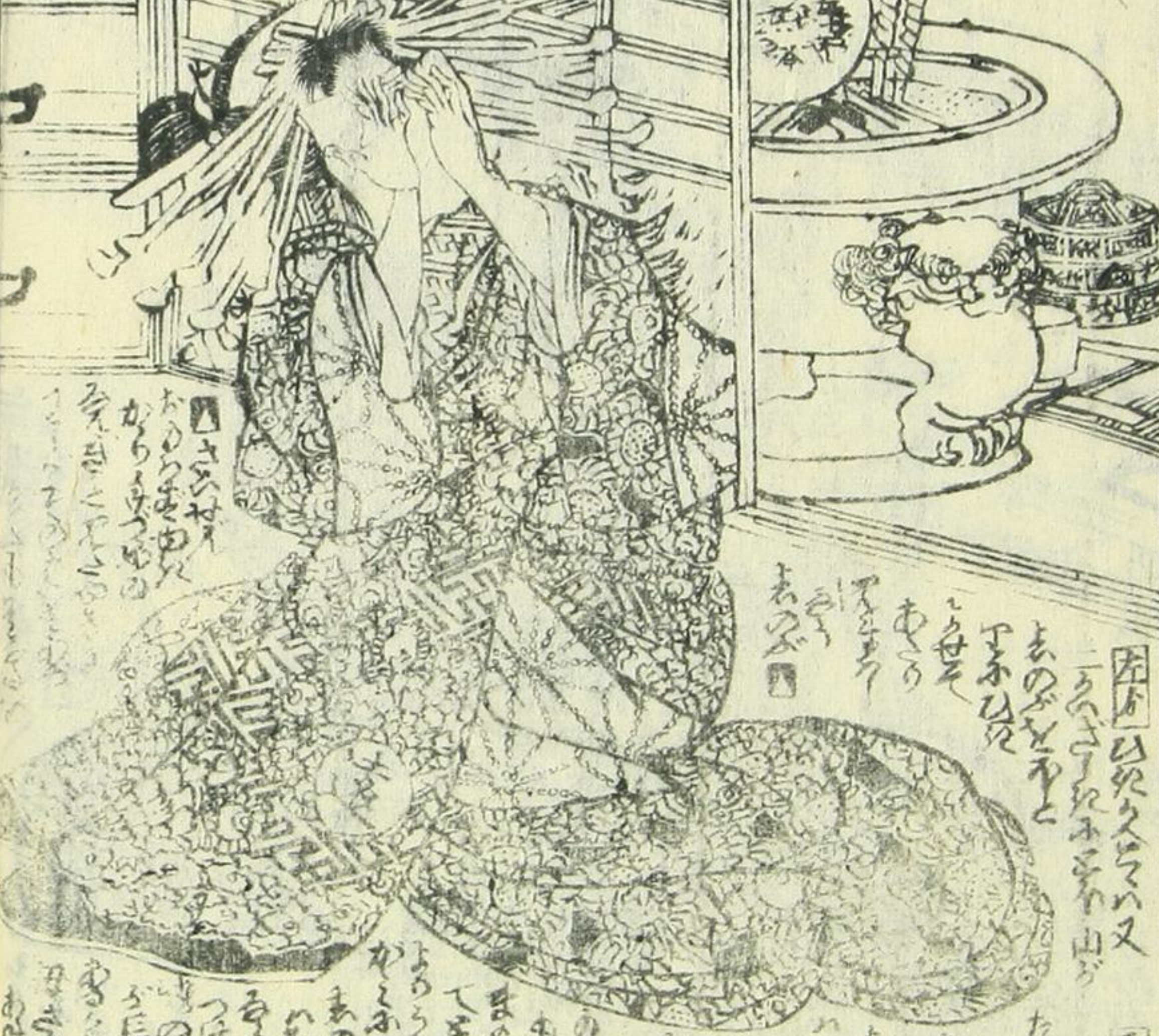
Vertical text on the right margin of the right page.

Vertical text on the right margin of the right page.





ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ



「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」

ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ  
ちりちりせいのめねえ



「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」  
「全」



紅木堂迎刻目錄

地本州淡路

木座宗家

お孫をげぬ水茶

ビン入 代き 茶  
 此茶は遠くを運んで来たもの  
 茶の味は上品で、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を

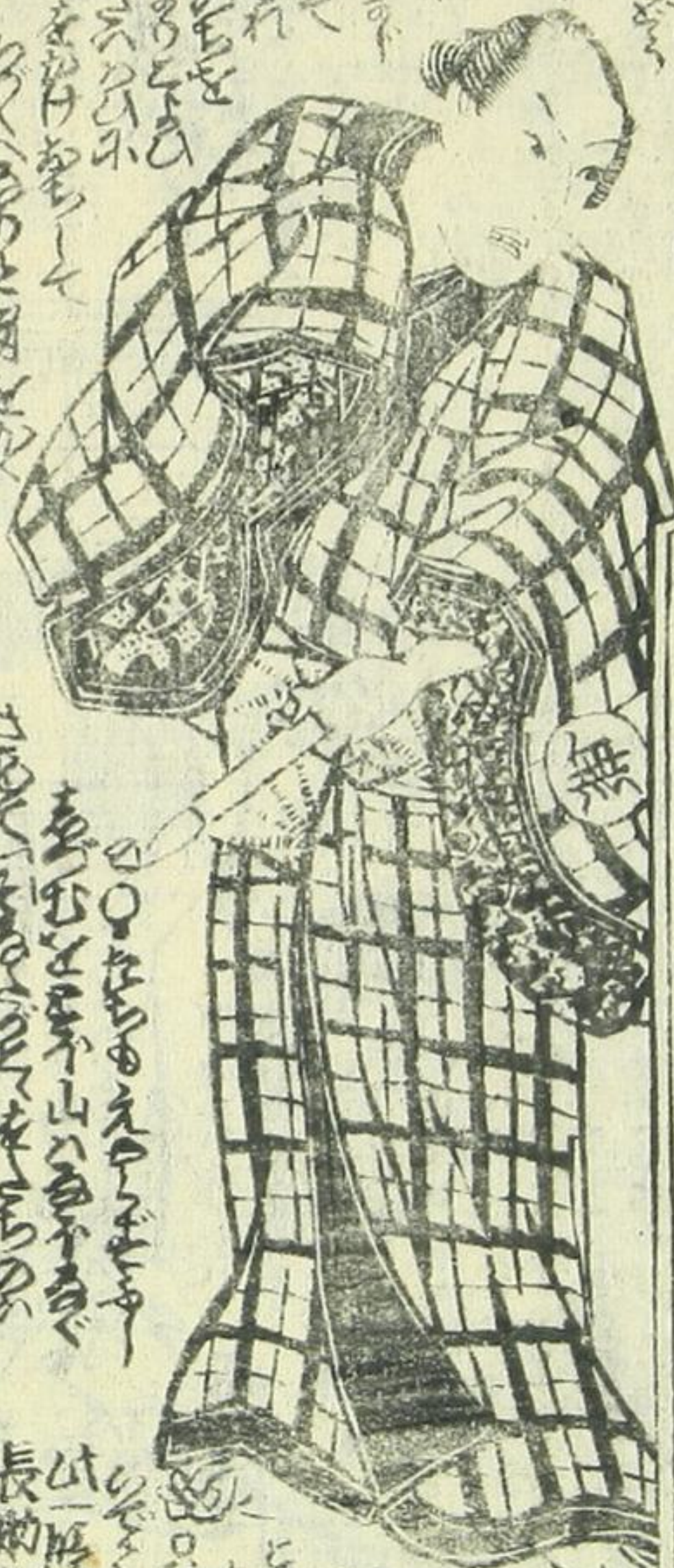
昔語室辟土太郎

九編 春水作  
 十編 梅蝶樓貞画

佐野渡雪八橋

九編 春水作  
 十編 梅蝶樓貞画

春水作



鮮牛肉丸 一包 百孔

此丸は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を

此丸は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を

この丸は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を

この丸は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を

この丸は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を  
 げぬ水茶の味は、お孫を

